

ふれあい



JAみちのく村山「ふれあい」No.256 2016.7.10発行
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市福岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311代 FAX0237-55-5825

JAみちのく村山ホームページ http://www.mitsukou.or.jp E-mail info@mitsukou.or.jp



こちらにもアクセス!!

ホームページ Facebook



特集：第21回 通常総代会開催

 JAみちのく村山

こめっこレストラン

毎日の食卓へ!
みんなの身近な食材
“米粉”



グルテンフリー! ヘルシー春巻

材料

- ◆皮
卵白……………大さじ1
米粉……………40g
片栗粉……………10g
水……………135ml
こめ油……………適量
- ◆米粉マヨネーズ
米粉……………大さじ1
塩……………小さじ1
牛乳……………100ml
和からし……………少々
酢……………大さじ1弱
- ◆具など
シーフードミックス……………適量
トウモロコシ……………適量
塩コショウ……………少々
和からし……………少々

作り方

- ◆皮
①卵白でメレンゲを作っておく。
②ボウルで米粉と片栗粉を混ぜ、少しずつ水を入れかき混ぜる。①を加えて丁寧に混ぜる。
③こめ油をひいたフライパンで②を焼く。穴ができたなら②でふさぐ。全体が乾いたら完成。粗熱を取り、ラップを敷いてから皿に置く。
- ◆米粉マヨネーズ
④鍋に米粉と塩を入れ、牛乳を少しずつ加えてゴムベラで混ぜる。和からしを加えて均一になるまで練る。
⑤牛乳を加え続け、混ぜながら酢を加える。
⑥⑤を中火弱で混ぜ、クリーム状になりポコポコと沸騰したら完成。
- ◆具を巻く
⑦シーフードミックスとトウモロコシは軽くゆで、水気を切る。
⑧ボウルで⑥と⑦を混ぜる。塩コショウと和からしで味を整える。
⑨⑧の表側を上にして、③をのせて巻く。
⑩170~180℃の油で揚げて完成（きつね色にはならないので注意）。



マヨネーズに卵を使わず、生地に小麦粉も不使用の「グルテンフリー」、春巻です。皮を焼くときは、厚みが均等になるようにしてください。フチが乾いてフライパンからはがれてきたらOKです。

家の光8月号の主な内容

＜特集＞食と命の授業

命のたいせつさや尊さ、生きるための「命の授業」を、誌面だけでなく、動物の命をいただくことについて学ぶ食農教育など、親子で命や生について考える機会になるような内容です。



「肉食」で伸ばそう！健康寿命

食欲が落ちる夏場ですが、少しの量でもしっかりと肉を食べることで夏のスタミナは回復します。鶏肉、豚肉、牛肉それぞれの栄養価が高く、食べやすい部位を紹介するとともに、栄養バランスもよい肉レシピを紹介いたします。

准組合員と共に 農と地域を守る①

JAの重要な構成メンバーである准組合員。農協改革で大きな論点となりつつありますが、事業利用規制のありかたについては、5年間の実施調査を行い慎重に決定する事になりました。農と地域を支えることになり、また、准組合員について、制度が生かされるような角度から考えます。



「表紙の人」石川佳純さん
リオデジャネイロ五輪の女子卓球日本代表の石川さんに、オリンピックに向けての意気込みを聞きまし

※内容は変更されることありです。

お問い合わせは下記へどうぞ！購読は1冊(ひと月分)から可能です。

◆村山経済事業所 0237-52-4160 ◆尾花沢経済事業所 0237-22-1310 ◆大石田経済事業所 0237-35-3133

ふれあい

もくじ

- すくすくふれあい家族 / 理事会だより 2
- この農家に聞く。..... 3
- 特集
第21回
通常総代会開催 4
- ニュース展望台..... 6
- あつまれ！ふれあい広場..... 10
- みちのくぼいす / クロスワードパズルほか 12
- お知らせ掲示板..... 14
- こめっこレストラン..... 16

すくすく ふれあい家族



村山市名取

- さいとう まさし 齋藤 正志 さん (72歳)
- つね子 さん (67歳)
- じゅんや 淳哉 さん (41歳)
- えり 里 さん (34歳)
- ゆうだい 優大 くん (10歳)
- しようれい 翔大 くん (8歳)
- あいり 愛莉 ちゃん (5歳)

運動が好きで、徳内祭りにも毎年参加している優大くん。誰よりも元気で、勉強なら何でもござれの翔大くん。2人に将来の夢を尋ねたら、「農家になりたい。スイカがおいしいから！」とのこと。祖父の正志さんの仕事を手伝っているうちに、農業の魅力に目覚めたそうです。妹の愛莉ちゃんは絵を描くのが得意。『アナと雪の女王』が大好きで、エルサに憧れています。今はまだ、下の2人は長男の優大くんの真似をしたがる事が多く、何をすることも一緒。ケンカをしてもすぐ仲直り、いつの間にかすぐに3人でくっついていそうです。「結局、お互いに好きなんだべな〜」とお母さんは話してくれました。

理事会だより

第4回理事会が6月21日に開催。
主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 平成27年度決算監事監査の指摘事項に対する回答書について
- 第2号 職制規程（職務権限表）の一部変更について
- 第3号 利益相反取引の承認について
- 第4号 大口貸出の極度額契約設定の承認について
- 第5号 夏季賞与について

【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・地区別総代協議会の意見報告について
- ・平成28年度山形県農協政治連盟の年会費納入について
- ・平成28年産米出荷契約状況について
- ・「JA貯金サマーキャンペーン2016」の取組みについて
- ・企画旅行（歌謡ショー）について

この農家に聞く。

―農家になつたきっかけは？―
昔から、長男は家を継ぐものだという気持ちがありました。両親に言われたわけではなく、おそらく何かの本で読んだのか、テレビで見ただけじゃあね。そこは忘れてしまいました。だから私はずっと「自分は将来、農家になるんだ」と思っていました。そして農業大学校に2年通って、卒業してから田んぼとスイカ栽培に携わるようになり、もう6年になります。

―就農当時と今の農家の変化は？―
農業に携わるようになってからは、ごく自然な流れで「ただ働いて稼ぐ」というふうになつたんだらうかと、ふつと不思議に思うこともあります。私は、もともと人に指示されて仕事をするのが向いている性格です。だから、高校の頃に、自分ではもしかすると農家に向いていないのでは...と考えたこともありました。現に、今はまだ父や母に言われた通りに動いているので、気



PROFILE

村山市大久保
たかや たろう
高谷 太郎 さん (27歳)
■水稲20畝 スイカ1.3畝を栽培

―農業をいつか感じたことか？―

農業は、いわゆる「サービズ残業」にあたるものがないのは良いですね。もちろん自分のペースなりに忙しいですし、休みはないし、

楽なところがあります。もちろん農業は嫌いではないので、手応えは感じていますが、ちよつとずつ覚えて自分から動けるようになっていっていると思います。年間を通して、やるべき仕事があるかと分かっているのは、効率よくこなせますしね。

―今後の展望を教えてください。―

今はまだ勉強中の身ですので、それも含めて、まずは現状維持ですね。田植え機の運転もやれるようになりまして、1年に1回ずつ乗ってやり方を覚えていき、去年から田植えを任されています。これからは運転の機会も増えると思います。また、スイカの接ぎ木や整枝など、細かく手間のかかる作業は、人手は多いに越したことはありません。できることから少しずつ引き継いで、あとは嫁さんを見つけて...と、将来については考えています。

第21回通常総代会開催



あいさつする高谷組合長

J Aみちのく村山は6月7日、本店で第21回通常総代会を開きました。議事に先立ち、折原敬一専務から「T P P協定に関する特別決議」が提案され承認されました。続けて表彰が行われ、永年勤続者10人に表彰状・感謝状、記念品が贈られました。高谷尚市組合長は「J A改革がスタートし、私たちを取り巻く情勢は大きく変わりつつある。J Aグループに対する風当たりが強くなることも考えられるが、改めて襟を正しながら改革を進め、地域農家の元気を支えるというJ Aの役割を果たしていきたい」とあいさつ。引き続き、議長に松山太子総代(楯岡地区)と押切敏一総代(宮沢第一地区)を選任。議事では、平成27年度事業報告や、合併20周年記念の特別配当金として年2.0%を出資配当する内容を含む剰余金処分案など、8つの提出議案が原案通りに可決されました。今年度が期央となる第七次3カ年計画の「協同の力、今こそ、地域の礎に」のローガンのもと、平成28年度はT P P交渉やJ A改革をはじめとする環境変化に対応するとともに、農業振興・農業支援に取り組み、総合J Aの全機能を活かして課題に取り組んでいくという基本方針が示されました。



議長に選任された松山太子総代(右・楯岡地区)と押切敏一総代(左・宮沢第一地区)

Table with 2 columns: Category and Count. Total members: 505 (as of June 7, 2028). Total attendees: 392 (301 personal, 91 by proxy).

表彰状・感謝状受賞者 (敬称略)

永年勤続

◆農事実行組合長

【20年以上】

- 高橋 範夫 (村山地区) 兼 倉庫功勞
加藤 明博 (尾花沢地区)

【15年以上】

- 齋藤 正志 (村山地区)

【10年以上】

- 穂田 義一 (村山地区)
鈴木 勉 (村山地区)
柴田 清一 (村山地区)
井上 敏春 (村山地区)
堀江 政利 (尾花沢地区)

◆倉庫功勞

【20年以上】

- 秋葉 一雄 (村山地区)
折原 初男 (尾花沢地区)



表彰を受けた永年勤続者の皆さん

意見・要望事項と回答

総代会・地区別総代協議会

総代会と、事前で開催された地区別総代協議会(5月27日村山地区、5月31日尾花沢・大石田地区)で出された主な要望・意見・回答をお知らせします。

平成29年度から小玉すいのか集荷が西部すいか選果施設に移動することと、戸沢地区の果実選果施設の今後の方針は。

軽量野菜の取扱いを増やすか、果実の利用拡大を図るか、施設更新も含めて計画していく。

農業の後継者不足が続く一方、今後は農地の集積が間違いなく進んでいく。1軒の農家では対応しきれない面積が集約された場合どうするか。農繁期の情報と人材派遣を組み合わせたマッチングシステムを検討できないか。

J Aグループでは地域担い手支援センターという組織を立ち上げており、当J Aも集落営農へ協力支援を行う方針で、中央会と、ネットを使った人材募集を試験的に進めている。

みちのくサービスの募点スタンドの改修について詳細な説明が欲しい。これまで募点スタンドは、土地・物件ともにJ Aの固定資産で、事業のみをみちのくサービスが行っていた。改修に伴い、物件を

新たにみちのくサービスが取得し、今後、近代的なセルフスタンドに生まれ変わる。

正組合員が年々減少している実情を踏まえ、組合員数確保のための今後の見通しと考えを聞かせてほしい。

現在、准組合員の加入拡大に力を入れている。また、出資金の確保のため、特に役員に増資を勧めている。

J Aグリーンおばなざわの新店舗に、女性部の加工品を作る施設を設けてほしい。

店舗内に産直スペースの設置を検討している。加工品用の施設については、営農センターの有効活用などを含めて検討したい。

尾花沢農産加工(有)は、J Aとどのような関係にあるのか。原材料となる作物の栽培指導はしないのか。

尾花沢農産加工(有)は尾花沢市とJ Aの出資による有限会社。原料はJ Aと市場から調達しており、栽培指導まで至っていない。作物の栽培については、J Aの営

農指導部門をご利用いただきたい。

旧豊田支店の施設を借り受けして利用しているが、修繕が必要な箇所がある。建て直しは考えていない。修理保全是検討していくので、手直ししながら有効活用していただきたい。

T P P関連の記述の中、「県内賛同団体」とは何か。医師会・看護士会・生協など13を超える各異業種団体のこと。T P P反対のスタンスに賛同を得られる団体と連携している。

放射能検査において基準値を超える山菜が流通した。山菜はどこで採れたものか。検査の体制はどうなっているのか。

尾花沢で採取された自生のコシアブラで、山梨県で系統販売されたものから検出された。ただちに全量回収・処分・出荷自粛の対応を行った。場所は、尾花沢産として奥羽山系から採取されたもの。今後も定期的な検査を通じて、行政とともに対応していきたい。



▶優待代理店として、7店舗が表彰を受けました

今年度もパートナーシップの発揮を!

当JA共済代理店協力は6月23日、村山市で総会を開催しました。初めに、自賠責・自動車共済優待代理店表彰が行われました。有路好彦会長は「当会も設立3年目。JAみちのく村山の共済事業の実績は県内でもトップクラス。今後ともスクラムを組んで頑張ろう」とあいさつ。平成28年度も、情報交換会や研修会を実施して、共済代理店とJAとのさらなるパートナーシップを構築するという目標が示されました。



▲地域の人々と飲み交わすひととき



▲ショットを決める斉藤さん(中央)。毎日かかさず練習しているそうです

友の会のつどい 宴を楽しむ



▲優美な踊りに拍手喝采

尾花沢支店年金友の会は6月21日、天童市で「年金友の会受給者の集い」を開催。137人が参加し、飲み物や料理を味わいながら、仲間との会話に華を咲かせました。抽選会が行われたほか、カラオケや踊りで盛り上がりました。

ナイスショット! 最高齢は98

楯岡支店の大倉地区年金友の会は6月10日、村山市の金谷グラウンドゴルフ場で、第15回楯岡支店長杯グラウンドゴルフ大会を開催。参加者のうち最高齢は、大正6年生まれの斉藤太平さん(98)。健康の秘訣について「酒は飲みません。タバコも昔は吸っていたけど、今は吸わないです」と話しました。



▲齋藤主任専門普及指導員の説明に聞き入る

どう育てますか? 講習会で教わる

村山果樹研究会は6月3日、近年人気が高まっているシャインマスカットの管理講習会を開催。北村山農業技術普及課の齋藤邦弘主任専門普及指導員が講師となり、「ブドウはダイナミックに育てるので作業は忙しいが、高所作業もなくマニュアル化できる作物」と説明しました。参加した農家は、防除のタイミングなどを質問していました。



▲雨のなか、生育状況について説明を行う小林主任専門普及指導員(右から3人目)

尾花沢営農センター二藤袋米生産組合は6月23日、現地栽培講習会を開きました。会場の圃場に、早朝から組合員9人が集合。北村山農業技術普及課の小林英明主任専門普及指導員が管理のポイントを説明し、稲の草丈、葉色、茎数を測定しました。

生育状況を確認

栽培講習会開催



▲高谷組長・志布市長一行によるトップセールス



▲集荷作業でおおわらわ(26日、葉山集出荷場)



▲試食のふるまいも好評でした

安全・安心・良品質の「赤い宝石」として名高い村山産さくらんぼの出荷が進むなか、村山市とJAみちのく村山は6月17・18日の両日、さくらんぼのPRイベントを東京青果を会場に、高谷尚市組合長や志布隆夫村山市長によるトップセールスが行われました。今年の「村山さくらんぼ」は、露地さくらんぼが5月25日に初出荷され、

「赤い宝石」お目見え! さくらんぼ集荷好調

共選は6月9日から開始しました。天候にも恵まれて生育は順調。色づきもよく高値販売の期待が持てる好スタートを切りました。佐藤錦は6月下旬まで、また後続の「紅秀峰」は7月上旬まで最盛期が続きます。それぞれ関東・関西市場に出荷。市場からも高い評価を得ている「赤い宝石」は、今年も全国の消費者に向けて送り出されていきます。



▲パトロールに向けてパトカー出発

絶対に盗ませない! 盗難防止運動開始

JAみちのく村山と生産者などで作る農産物盗難防止対策本部は6月9日、当JA本店前で、農産物盗難防止運動の開始式を行いました。管内の特産品であるさくらんぼやスイカなどの盗難を防ぐため、警察や行政と連携して警戒にあたります。当対策本部は12月まで活動する予定です。



▲特産品の魅力を市職員に説明(4日、尾花沢営農センターで)

自慢の「ふるさとの味」を発信

話題の「ふるさと納税」事業で、各市町の特産物が当JAを通して発信されています。6月2日には、大石田町農産物直売所「つなぎ」で返礼品の準備が行われました。4日には尾花沢営農センターで、今年度の返礼品についての説明会が開かれました。また今季、「村山産さくらんぼ」も多数発送されました。



▲返礼品の農産物を箱詰め(2日、産直「つなぎ」で)



▲会場のスーパーでつや姫レディが活躍

村山産の「はえぬぎ」「つや姫」をPRしようと、JAみちのく村山の村山営農センターは6月25・26日の両日、愛知県名古屋市のスーパーで販売促進活動を行いました。会場になったのは、以前から村山産の米を販売している「アピタ緑店」「アピタ名古屋南店」「アピタ東海尾尾店」の3店舗。販促活動には村山営農センター職員などのほか、つや姫レディも参加し、買い物客は試食品で味を確かめるなどしてから購入していました。中には10kgの袋を5袋まとめ買いする人も。3店舗合わせて約1100袋が売れました。また、購入者に対して村山産さくらんぼのプレゼントも行われました。

名古屋のスーパーで村山産米をPR



▲認証書を手にする西塚農場長(左)と、認証マークを手にする船山総務部マネージャー(右)

県内初! 「農場ハセツプ」認証取得

尾花沢市で肉用牛の肥育などを行っている有限会社スカイファームおざきは今年5月、「農場HACCP(ハセツプ)」認証を取得しました。農水省の示す厳格な基準に基づき、徹底した管理とリスク対策を行っている農場が得られる認証です。肉用牛の生産農場としては、関東・東北では初の取得。また「ハセツプ」の取得自体は山形県で初めてとなります。



▶今から植えます!がんばるぞ~

先生は青年部員! 田植え体験教室

6月6日、富並小学校の5年生15人が田植えの体験学習を行いました。青年部員の指導で、田んぼに「はえぬき」の苗を植え付け。苗を受け取る時、泥のしぶきに歓声が上がるとも。田んぼで歩きに「足をそろえろ」と、足元を気をつけてと、青年部員が声をかけていました。

を植え付け。苗を受け取る時、泥のしぶきに歓声が上がるとも。田んぼで歩きに「足をそろえろ」と、足元を気をつけてと、青年部員が声をかけていました。



▲種類豊富で、着替えも楽しく…

晴れの衣裳は「うちらで」 大人気の貸衣裳予約展示会

尾花沢地区女性部は6月11・12日、尾花沢宮農センターで貸衣裳予約展示会を開催しました。2日間で約100人が来場。婚礼を間近に控えた家族連れなどが訪れました。会場では、華やかな打ち掛けやウエディングドレスなど500点がライトアップ。来場者は女性部メンバーの着付けにより試着し、一着ごとに家族が撮影するなどして楽しみました。来場した女性の一人は、「着物は重いので何着も着ると疲れますが、楽しかった」と話していました。



▶作業を行うJA職員

大石田経済事業所は6月16・17日、西部すいか選果施設前の駐車場で廃プラスチックの回収作業を行いました。町の農業用使用済プラスチック適正処理推進協議会が主催する廃プラスチック回収所には早朝から農家のトラックが列をなして並び、使い終わった肥料の袋や苗箱がコンテナに下ろされ、重さが計られて廃棄場所へ。JA職員の運転するフォークリフトと、農家のトラックが忙しく行き交っていました。

廃プラスチック回収中!



▲組合メンバー10人が参加

◀須藤主幹による講義

牛白血病の対策を学ぶ

みちのく村山和牛改良組合は6月10日、研修会を開催。管内の畜産農家10人が参加し、牛白血病の防疫対策を学びました。山形県村山総合支庁家畜保健衛生課(山形県中央家畜保健衛生所)の病性鑑定主幹・須藤庸子氏が講師となり、「無理をせず、できる対策を継続的に行ってほしい」と話しました。



▲用意したスイカを、トラックからスラットコンベアへ(16日)

新施設 本格稼働まで秒読み

尾花沢宮農センターは6月16・17日の両日、東部すいか選果施設の説明会を開催。2日間で、尾花沢宮農センターすいか生産部会の部会員約180人が出席し、スイカの選果の流れをJA職員が実演。今年度の取扱数量110万kg(1㏍13㏍)、販売高26億円の目標に向けて、新選果機械の効果を全員で確認しました。



▲「花苗をどうぞ」サルビアを手にニコリ

みんなで学校を「花いっぱい」に

大石田地区女性部は6月9日、大石田町の各小中学校に合計約千本の花苗を提供。地域を花で飾る「花いっぱい運動」の一環として毎年実施しています。大石田北小学校では、1年生にサルビアとマリーゴールドの苗180本を贈呈。学校の敷地内の通路に植えられました。



▲さわのはなの苗を植えるメンバー

尾花沢市正殿地区の圃場で6月2日、「幻米さわのはなクラブ」による、「さわのはな」の田植え作業が行われました。さわのはなは、栽培の難しさなどから現在は「幻の米」と呼ばれています。今も良食米としての評価は高く、栽培を希望する農家向けに、同クラブでは栽培と種子の供給を行っています。

「幻米」の田植え



▲獣魂碑の前で行われた神事

山形市の株式会社山形食肉公社は6月4日、平成28年獣魂祭を開催しました。会社の全従業員とJAみちのく村山職員など、あわせて約130人が出席。敷地内にあった獣魂碑の前で、神事が執り行われ、家畜の霊を慰めました。

安らかに…。 家畜の魂を慰める



▲総会資料を読み込む部会員

尾花沢宮農センタージューズ用トマト生産部会は、6月23日に第42回通常総会を開催しました。山形食品株式会社とカゴメ株式会社と連携し、ジューズ用トマトを出荷している同部会。国内産食材を使った加工食品生産に尽力しています。会場では、加工食品の漬物「まこの子っこ」の試食も用意されました。

ジューズ用トマト 生産に力を注ぐ



▲「絵は大きく、そえる言葉は何気ないものを」がポイントだそうです

尾花沢地区女性部宮沢中央支部は6月7日、絵手紙の書き方の講習会を開きました。講師は同部玉野支部長の高橋タキ子さん。書き方を教わった佐藤優子宮沢中央支部長は、「初めて作り出した作品には作者の性格が表れますね」と話していました。

個性がキラリ! 絵手紙作り

あらえのめんごっこ



大石田町田沢

せき 関 みりい ちゃん (7ヵ月)

達也さんと、みどりさんの長女です。名前の由来のミリという言葉はハワイ語で「愛らしい」の意味。愛らしくてしかも元気なみりいちゃん。アンパンマンのおもちゃを振り回して「やっつけて」しまったこともあるとか!?お母さんいわく「手もよく動かすので、私も叩かれちゃったりします(笑)」とのこと。その成長ぶりを見逃すまいと、ビデオカメラを構えるのはお父さんの役目。撮影にも慣れたのか、最近のみりいちゃんはカメラ目線を覚えちゃったそうです!

◆ご家族からお子さんへ
「元気で優しく誰からも好かれる、そんな女の子になってね♡」

私、出たこと
あるんです!!



尾花沢市名木沢

こくぶん あけみ 国分 明美さん (57)
みわ 美和さん (26)

No.53
1999(平成11)年8月号
「今月の表紙」コーナーに
次女のみりいちゃん・長男の
和明さんといっしょに登場



平成11年の8月に『ふれあい』の表紙を飾った国分さん親子。今回取材に応じてくださったのは、お母さんの明美さんと長女のみりいちゃんです。「当時は、夏休みになるとキャンプなどによく出かけました。今、和明は就職して千葉におり、みりいも今日は仕事。全員が集まるのは盆と正月くらいです」と明美さん。また、みりいちゃんは、昨年結婚して今年5月から一児の母に。お子さんの湊(みなと)くんは、明美さんにとっては初孫。17年後の親子写真には可愛いニューフェイスが加わりました!

あつまれ! ふれあい広場

私、出たこと
あるんです!!



No.97
2003(平成15)年4月号
「土が好き」コーナー
に登場!



村山市本飯田
すずき よういち 鈴木 洋一さん (43)

13年前の『ふれあい』で、「自信を持てるトマトを作りたい」と話してくれた鈴木さん。現在も精力的にトマト栽培に取り組んでいます。「自信は…今もないです(笑)思った通りに丸くならなかったり割れたり、試行錯誤の20年。今でも誰かに教えてほしいくらいですよ」と話します。「でもトマト栽培を大学で学んで以来、ずっと変わらず楽しい気持ちでやっています。家族も増えて、今や生活もかかっていますね!」。その笑顔からは、トマトと家族への愛情があふれていました。

あれこれ ~ 遊・楽 Time ~



私たち、スノーボードが大好きです!!

今年3月、アマチュア最高峰とされるスノーボードの大会で優勝した華波さん。プロへの転向も決まっております。将来の目標はオリンピックへの出場です。賢汰郎くんも、お姉さんをお手本にボードを乗りこなし「プロになって、すごく上手になりたい」と意気込み十分。もともと運動が好きな2人は、練習の合間も水泳やバスケットで息抜きをする筋金入りの体育会系です。「雪のない季節も、スケボーでバランス感覚を養います。綺麗にボードを回転させ、技を決めた時は最高!」と華波さん。ボードを乗りこなし、夢に向かってジャンプを決める2人から目を離すことなかれ!

大石田町大石田甲
おく やま 華波 さん(13歳)
けんたろう 賢汰郎 さん(9歳)

※「私、出たことあるんです!!」は、JAみちのく村山合併20周年記念コーナーです。



今回のテーマ

「私も〇〇歳になったのね」

テーマ大賞

気づけばもうすぐ三十路。東京での暮らしはバタバタした毎日でしたが、家の事情で尾花沢へしばらく住むことになりました。子どもが自然と触れ合い楽しそうにしているのを見ると、自分の小さい頃を思い出します。田舎でのゆったりとした時間の感じ、自分も大人になつたなあと思います。(尾花沢市29歳主婦)

☆お住まいの間、ぜひ尾花沢の空気を満喫してください。

自分の集落では同級生が8人おりましたが、現在は自分一人になりました。また、集落で田畑に出て農作業をやっているのも自分一人。しみじみと感じつつ農作業をやっております。87歳と11カ月です。(村山市87歳農業) ☆作業をされている情景が目に浮かぶようです。

東京オリンピック開催1回目を記憶しているのは、私の年齢以上の方々だと思います。街の中を通る道路(当時は国道でした)で、聖火ランナーが走つたのを覚えています。頑張れ58歳！(尾花沢市・PNおたまじゃくしさん)

私もあと半年で満88歳になります。朝起きると、今日も無事に過ごせますようにと、仏様に水とお茶とご飯をあげてお参りいたします。若い時のように、身体が思うように動きません。少し無理をするとなすく膝に来ます。何をすることもゆっくり、つまずかないうように気を付けております。(村山市87歳)

夜、テレビを見ながら横になつて、いつの間にか爆睡。

近所の高齢者の方がお店に来ると、足が痛くなったとか腰が痛くなったとよく話しています。私の母もですが…。(村山市36歳自営業)

屋根の塗装をやりながら、私も82歳になったなと感じた年だな。(村山市82歳農業)

車の運転中は、CDよりはラジオを聴いています。以前は歌謡曲やJ-POPが流れてくるとポリウームを上げていましたが、最近はずせが演歌がかかるとポリウームを上げています。演歌が好きなので代になつたことを感じます。(村山市48歳会社員) ☆歳を重ねると、音楽を聴いて泣けてきたりしますよね。

親の亡くなった歳を、もうとつくと越えて長生きしています。このありがたさを1日1日かみしめて、毎日が楽しく、悔いのない日であるようにと願って生きていこうと思います。「健康一番健康にまざる宝なし」この言葉、大好きです。(村山市74歳主婦)

自分の手のしわしわ感を見て、母と同じになつてきたな〜としみじみ感じています。

「お母さん、イビキうるさいから部屋で寝てー！」って娘たちから起こされる…。本当は体のことを心配して、ゆっくり寝たらつて言ってくれてるのだからつて勝手に解釈してしまいました。(村山市46歳主婦)

生涯学習はすばらしい。自分も死ぬまでガンパロウ!!(大石田町65歳農業) ☆勉強の楽しさは、大人になつてからだまた格別ですよね。

後期高齢者一歩手前。歳はもどせないし、どうしようもない。(大石田町69歳)

3人家族のわが家は、妻と息子が忙しい。私は朝4時に起きて、湯をわかし、コーヒーを飲むのが日課です。人生には、一杯のコーヒーを飲む時間が大切です。(村山市・PN清石(とつせき)さん)

ちよつとクリームでもつけていたわつてあげようと思いましたが。(村山市53歳主婦)

若い時は、車に孫3人を乗せて運転し、山形の医者に連れていき平気で子守りできたのに、今は曾孫が「バツバ」と肩たたきしてくれてもおんぶができません。どんなに可愛く思つても、だつこして歩けません。車の免許証も返上したし、私も88歳になつたのだから仕方ないとつづく感じがします。爺さんも亡くなつて、寂しいです。(尾花沢市88歳)

私も40才になり、若い頃より疲れも取れにくくなつてきました。子供の成長を間近で見られて、幸せを感じています。両親が同じ歳の時はどんなことを感じていたのか、亡くなつていたので聞けませんが、親孝行できなかつたぶん子供に愛情をたつぷり注ぎます。(大石田町40歳主婦)

平成生まれの甥っ子姪っ子と話をしているとき、会話に入つていけないときがあります。こんなとき、年代を感じます。(尾花沢市60歳女性)

◆たくさんハガキありがとつございました

◆次回のテーマは…「災害対策してありますか？」

8月23日「処暑」は台風が起こりやすい日だとか。災害には日頃の備えが大事。…と分かつていても、つい忘れがちな防災意識。備えたいけどなかなかできない、もどかしい気持ちも含めて、「防災」への思いをハガキでお寄せ下さい。

JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ! どのページの「みちのく村山」シンボルマークが隠れています! ◎答えは次号! ※先月号の答えは10ページの右下でした。

パズルを解いて、さあ応募!

図書カードが当たります! みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名 クロスワードパズル正解者の中から……5名

- ◆応募のきまり
・応募は1人につき1回有効です。
・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
・発表は『ふれあい』8月号で行います。あらかじめご了承ください。
◆応募先
・ハガキ…(記入例)をご参照ください。
・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
・FAX…0237-55-5825
◆応募締め切り 7月25日(月) ※当日消印有効

[ハガキ記入例]

52 995-0011 村山市橋岡北町 JAみちのく村山 一丁目1番1号 広報係 行

ペンネームOKです! 希望の方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい

6月号の答え 「ウナジユウ」

Grid with numbers and letters: 1タ, 2ナ, 3バ, 4タ, 5ウ, 6タ, 7コ, 8バ, 9ド, 10イ, 11デ, 12ン, 13コ, 14ミ, 15シ, 16ン, 17ス, 18ナ, 19ト, 20ミ, 21ン, 22カ, 23メ, 24ロ, 25ン, 26マ, 27ツ, 28エ, 29コ, 30ウ, 31ヒ, 32メ, 33ユ, 34リ

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・板垣 広美さん(村山市名取)
・PN清石さん(村山市稲下)
・尾崎 恭子さん(尾花沢市鶴巻田)
・黒田久美子さん(尾花沢市原田)
・寺崎 恒夫さん(大石田町横山)

タテのカギ

- 1 一抹の——がよぎつた
3 曲芸の上手な海獣
6 鳴門海峡には大きなものができます
7 小川の——が聞こえる森
8 支点、——、作用点
10 釣りでは「こませ」ともいいます
14 家に真つすぐ帰らずに……
16 お茶やたばこをのんで一休み
18 剣道で頭に着ける防具
19 ヘビが巻くもの
20 富士五湖で2番目に小さな湖

ヨコのカギ

- 1 軒先でチリンと涼げな音を立てます
2 小倉あんの材料になる豆
3 曇い日にはたくさんかきます
4 イワシやウナギなどの稚魚。——干し
5 錠前の穴に差し込みます
7 ——制と比例代表制で行われる参院選
9 ——をかけて作物を育てる
11 セーラー服に付いているものは大きめ
12 小さな金属球をはじく大人向け遊戯
16 トート、ポストン、ハンドといえは
18 天気予報では午前0時から午前3時ごろのこと
19 針穴に通す物
17 アマではありません

答え

Table with 5 columns labeled A, B, C, D, E

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

Crossword puzzle grid with numbers and letters A-E

起工式が行われました

6月1日、村山市の基点給油所の新築工事に伴い神事が行われました。昭和57年にオープンし、34年間親しまれてきた基点給油所。(株)みちのくサービス管内の施設の再編整備に伴い、10月にリニューアルオープンする予定です。組合員・利用者の皆様には工事期間中ご迷惑をおかけしますが、村山中央SS、大高根SSをご利用下さい。



偶数月15日はお客様感謝デー

6月15日、JAみちのく村山管内の4支店で行われた「お客様感謝デー」。楯岡支店ではパンを、葉山支店では水ようかんを、来店者の方にプレゼントしました。尾花沢支店ではコンニャクのみそ田楽を、大石田支店ではあんみつを振る舞いました。「感謝デー」は偶数月の15日に実施。各支店で趣向を凝らしてご来店をお待ちしています。



6月の定期検査 無事終了



「来〜い来い来い」牛を誘導しました

尾花沢市の宝栄牧場で6月23日、放牧されている牛たちの定期検査が行われました。体重測定や妊娠鑑定を経て、38頭が再び牧場へ。7月と9月にも同様の検査を行い、10月には牛たちは下牧する予定です。

おらえの変わりモノ

夫婦円満！ 仲良しナス
大石田町豊田 大沼 新太郎さんより

はばだけ！ 翼つきキュウリ
村山市大倉 斎藤 金四郎さんより

3つ子のさくらんぼが2組も！
村山市本飯田 石山 公己さんより

第2回「尾花沢すいかコンテスト」

昨年、大盛況のうちに終了した「尾花沢すいかコンテスト」。すいか輪投げにすいか食べ放題…。すいか尽くしのイベントで今年も楽しみましょう！！

- ◆日時／平成28年7月30日(土) 午前10時半～午後3時
- ◆場所／道の駅おばなざわ「花笠の里 ねまる」
- ◆お問い合わせ／尾花沢市農林課 農政畜産振興係 (市役所内) 電話0237-22-1111



イベント内容

- ☆すいかコンテスト
- ☆すいか食べ放題
- ☆すいか輪投げ大会など

※写真は昨年の「第1回尾花沢すいかコンテスト」開催時のものです。

車の定期点検は お済みですか？

定期点検って何？

車検だけ受けていれば、定期点検を受ける必要はないんじゃないの？

「車検」と「定期点検」は全然違うよ。

そっか、自動車の安全を守っているのは車検ではなく、1年毎に実施する定期点検なのね。でも、「車検」に出すクルマを整備してくれるよね？

それは車検と一緒に、定期点検を受けているからなんだ！

車検は、検査時点で国が定める基準に適合しているかを判断するものであり、整備は行いません。

1年毎(無期車)に国が定める基準に適合しているかを点検するもので、一定の期間内に不具合が発生する恐れがある場合には整備を行う必要ががあります。

定期点検

お近くの車両センターまで お問合せください。

(株)みちのくサービス
村山車両センター ☎ 55-6130
尾花沢車両センター ☎ 22-0088

平成28年産米 出荷契約数量

契約ありがとうございます。

地区別数量 村山地区133,023俵／尾花沢地区136,567.5俵／大石田地区72,788.5俵

品種別数量 単位：俵／%

種類	品種名	JAみちのく村山合計				構成率(%)
		JA米	加工米	備蓄米	合計	
水稲	はえぬき	187,667.5	9,557.5	33,314.5	230,539.5	67.3%
	あきたこまち	22,857.0	874.5	781.0	24,512.5	7.2%
	ひとめぼれ	29,431.5	950.0	3,738.0	34,119.5	10.0%
	ササニシキ	660.5	45.5	0.0	706.0	0.2%
	コシヒカリ	5,288.5	45.5	0.0	5,334.0	1.6%
	つや姫	26,970.0	12.0	0.0	26,982.0	7.9%
	里のゆき	23.0	9.0	0.0	32.0	0.0%
	さわのはな	671.0	0.0	0.0	671.0	0.2%
	出羽きらり	370.0	860.0	0.0	1,230.0	0.4%
酒米	その他うるち	1,790.5	0.0	0.0	1,790.5	0.5%
	出羽燦々	963.0	0.0	0.0	963.0	0.3%
	出羽の里	3,488.0	0.0	0.0	3,488.0	1.0%
水稲もち米	その他醸造用米	684.0	0.0	0.0	684.0	0.2%
	ヒメノモチ	10,146.0	670.0	0.0	10,816.0	3.2%
	その他水稲もち	511.0	0.0	0.0	511.0	0.1%
総合計		291,521.5	13,024.0	37,833.5	342,379.0	100.0%

第20回「尾花沢牛肉まつり」



※写真は昨年のものです

徳良湖畔の自然を満喫！ご家族で・お友達同士で、絶品の「尾花沢牛」を味わいませんか？JAみちのく村山によるスイカのふるまいも行われます。

- ◆日時／平成28年8月15日(月) 午前11時～午後2時
- ◆場所／徳良湖畔「花笠広場」
- ◆チケット料金／10,000円(4人分1セット)
- ◆チケット内容／牛肉・野菜・尾花沢すいかダレ等
- ◆チケット取扱場所／尾花沢市役所・尾花沢営農センター・JAグリーンおばなざわ・道の駅ねまる・その他尾花沢牛取扱店
- ◆お問い合わせ／尾花沢産牛振興協議会事務局 (市役所内) 電話0237-22-1111

JAみちのく村山 2016年度 特別企画旅行

安心の添乗員同行

美味＆歴史探検 古代ロマンの奈良とお伊勢参り5日間
 ■旅行期間／平成28年11月20日(日)～24日(木)
 ■旅行代金／大人お一人様(4～5名1室利用) 200,000円
 ■募集人員／60名様(最少催行人員25名様)

世界遺産周遊＆名湯めぐり 歴史の京都とロマンチック神戸5日間
 ■旅行期間／平成28年12月7日(水)～11日(日)
 ■旅行代金／大人お一人様(4～5名1室利用) 220,000円
 ■募集人員／60名様(最少催行人員25名様)

憧れの常夏リゾート ハワイ6日間
 ■旅行期間／平成28年12月12日(月)～17日(土)
 ■旅行代金／298,000円(観光・食事付きプラン)
 ■募集人員／30名様(最少催行人員20名様)

詳しくは、旅行センターへお気軽にお問い合わせ下さい ☎0237-55-6314